

令和元年度版

# とよはしの環境

豊橋市環境部

# 環 境 方 針

## 1 基本理念

私たちは、豊かな自然の恵みに支えられて、生命をはぐくみ、歴史を刻んできました。

近年、私たちの生活は急速な科学技術の発達により便利で豊かなものになりましたが、事業活動の拡大や生活様式の変化に伴い、いつのまにか環境に多大な負荷を与えるようになり、地球の環境そのものが脅かされようとしています。

私たちのまち豊橋でも、都市化の進展などに伴い、環境への負荷が増大し、自然環境や生活環境への影響が懸念されています。

豊橋市は、現在の健全で恵み豊かな環境を将来の世代に継承できるよう、環境負荷の低減に向けて率先して取り組むとともに、市民、事業者と協働して、持続的な発展が可能な社会の構築に努めます。

## 2 基本方針

- (1) 低炭素社会の構築に向け、市域の温室効果ガス排出量を削減するよう、最新技術を積極的に導入するなど地球温暖化防止に向けた取組を推進します。
- (2) 循環型社会の形成に向け、3R (Reduce・Reuse・Recycle)を適切かつ積極的に推進します。
- (3) 生物多様性が確保される自然との共生社会づくりを目指して、自然環境に配慮した事務事業を推進します。
- (4) 市民・事業者との協働のもと、幅広く環境保全に関する施策を推進します。
- (5) 環境に関連する法令等を順守し、環境汚染の未然防止に努めます。

この基本方針に基づき、本市の事務事業の推進に関して、環境マネジメントシステムを確立し運用するとともに、システムの定期的見直し、継続的改善を図ります。

また、職員が率先して環境配慮を実践し、市民・事業者の規範となるよう努めます。

この環境方針を職員に周知徹底し、市民に公表します。

平成21年4月1日

豊橋市長 佐原光一

# 目 次

## 第1章 総 説

1. 豊橋市の概況	1
2. 組織・人員	2
3. 予 算	8
4. 関係施設	13

## 第2章 環境の現況

### 第1節 自然環境

1. 気 候	22
2. 地形・地質	23
3. 植物・動物	23
4. 自然環境保全	24

### 第2節 生活環境

1. 生活環境の概況	32
2. 大気環境	35
3. 水環境	50
4. 騒音・振動・悪臭	71
5. 土壌	80
6. 地下水（地盤沈下）	81
7. ダイオキシン類	85
8. 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 （PRTR法）に基づく届出の集計結果	90

### 第3節 廃棄物

1. ごみ処理	91
2. ごみ減量・資源化	101
3. し尿の処理	105
4. 産業廃棄物	111
5. 廃棄物処理施設排出基準対象物質測定結果	119
6. 埋立地放流水測定結果	121

## 第3章 環境行政の推進

### 第1節 基本となる条例・計画

1. 豊橋市環境基本条例のあらまし	1 2 3
2. 豊橋市環境基本計画 - 地球の未来ここから始めよう - の概要	1 2 4
3. 豊橋市廃棄物総合計画	1 2 9
4. 豊橋市災害廃棄物処理計画	1 3 2
5. 豊橋市エコアクションプラン（豊橋市地球温暖化対策実行計画）	1 3 5
6. 豊橋市地球温暖化対策地域推進計画	1 3 7
7. 環境マネジメントシステム	1 3 8

### 第2節 環境関係諸団体

1. 東三河環境行政連絡協議会	1 4 0
2. 豊橋市地下水保全対策協議会	1 4 0
3. 豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会	1 4 0
4. 豊橋田原ごみ処理広域化ブロック会議	1 4 0
5. 530運動環境協議会	1 4 1
6. 豊橋市清掃指導員会	1 4 1

### 第3節 啓 発

1. 環境保全に関する啓発	1 4 3
2. 廃棄物に関する啓発	1 4 4
3. 資源・エネルギーに関する啓発	1 4 5
4. 環境教育の推進	1 4 8

## 第4章 資 料 編

1. 生活環境の概要	1 5 1
2. 大 気	1 6 1
3. 水 質	1 6 9
4. 騒音・振動	1 9 0
5. 悪 臭	1 9 2
6. ダイオキシン類	1 9 2
7. 廃棄物	1 9 4
8. 環境行政のあゆみ	2 1 3